



令和8年8月31日  
国立保育園  
1, 2歳児クラス

## 9月号

まだまだ暑い日が続きます。室内での遊びが多い日が続いていますが、園庭に出て遊ぶ日には思う存分園庭で体を動かし、水遊びもダイナミックに楽しむ子どもたちです。園庭でも室内でも、楽しみたい遊びを思う分楽しめるように、子どもたちと相談しながら過ごしていきたいと思います。



### ★赤組 今月のねらい★

- ・簡単な言葉や仕草で保育者に気持ちを伝え、安心して過ごせるようにしていく。
- ・保育士や友だちと体を動かして遊ぶことを楽しむ。

### ★桃組 今月のねらい★

- ・体調の変化に留意し健康に過ごせるようにしていく。
- ・遊びを通して友だちと関わり、一緒に遊ぶ楽しさを知っていく。

### やってみたい!をやってみよう♪

楽しそう、やってみたいことを見つけると目を輝かせている子どもたち。周りのお兄さん、お姉さんのやっていることを真似してチャレンジしようとする可愛らしい姿が見られます。園庭では逆上がりをしているお兄さんを見て「〇〇くんもやりたい!」と、台を持ってきてチャレンジ!アドバイスをもらいながら頑張る姿がとても微笑ましかったです。また、桃組さんがしていた氷遊びを見つけて「やってみたい!」となり、赤組でも氷遊びを楽しみました。「固いね」「冷たい」、水の感触もあることに驚く声等、さまざまな感想が聞かれ、夏らしい遊びも楽しむことができました。

これからも子どもたちの「やってみたい!」に耳を傾けて過ごしていきたいと思います。



### 手や指先で楽しむ感触遊び♪

水や氷、砂、粘土など、遊びの中でさまざまな感触を楽しんでいる子どもたち。

粘土遊びでは、丸めたり、めん棒で伸ばしたり、型抜きをしたりと、手や道具を使って思い思いに遊んでいます。「へびつくって」の一言から保育士が作る様子を見て、おだんごのような粘土が細長く変わること気づき、自分でも試す姿が見られました。できあがったへびをお散歩させたり、お友だちのへびとお話をしたり、ごはんを作って食べさせたりと、遊びはどんどん広がっていきました。

丸める・伸ばす・ちぎるといった手や指先の経験は、園庭での砂遊びや、葉や花を使った見立て遊びにもつながっていきます。これからも室内や園庭でさまざまな素材に触れながら、子どもたちの遊びが広がる環境を大切にしていきたいと思います。



\*8月の保育士体験では、ご参加いただきありがとうございました。

\*赤組は、9月より2名のお友だちが入園します。

\*桃組は1名のお友だちが8月末日で退園され、9月より1名のお友だちが入園します。よろしくお願いいたします。

